2023年7月1日（第13号）

横浜日吉新聞 夏号

日吉・綱島・高田・新吉田・樽町・大曽根・師岡町など港北区周辺の「地域インターネット新聞」ダイジェスト版

ネットで注目の話題

https://hiyosi.net

東急「新横浜線」利用は増加傾向、新綱島駅で進む再開発

日吉から新横浜・相鉄線方面へ直通が可能に

今年3月18日に開業した「**相鉄・東急新横浜線**」の利用者数に増加傾向が見られ、新綱島駅の地上部では今冬の完成に向けて29階建て再開発ビル「新綱島スクエア」の工事が進みます。

新綱島駅の真上で再開発が進む（6月撮影）

新横浜線の日吉駅から新横浜駅までを担当する**東急電鉄**は、開業から3カ月時点で利用者**目標の9割**は達成し、「利用客数は**増加傾向**」（同社）。また、新横浜駅から先の相鉄区間でも「徐々に増え、**今後も上がっていくと見込んでいる**」（相鉄）とのことで、さらなる路線の認知度向上を図る考えです。

一方、**新綱島駅**の真上では今年冬の開業に向け再開発ビル「**新綱島スクエア**」の建設が進んでおり、低層棟には**東急ストア**など13テナントが出店を計画。同棟では港北区民文化センター「**ミズキーホール**」も来年3月に開業予定です。また、市が行っている日吉・鶴見方面行の**バス乗場**や駐輪場などの整備も今冬までに完成させる計画とのこと。年内には新綱島駅の周辺風景が変わりそうです。

地域のニュース

● 日吉台小・駒林小・矢上小で「周年記念」イヤー

日吉地区では、**日吉台小学校**（日吉本町1）が創立150周年、**駒林小学校**（日吉本町2）と**矢上小学校**（日吉3）は50周年を迎え、各校で**記念企画やイベント**を実施。学校や周辺では周年を祝う横断幕やのぼりの掲出も。各校で年内に開催が計画される「**記念式典**」までの日々を盛り上げていく予定です。

● 港北区初の女性新会長、日吉は青さんが就任

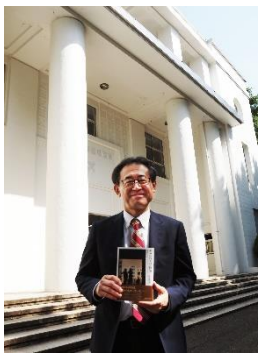
港北区の関会長（前列右から3人目）と日吉・青会長（後列最右）

港北区内13地区からなる「**港北区連合町内会**」の新会長に**新吉田あすなろ地区**の**関治美（はるみ）さん**が初の女性会長として就任。また、**日吉**からは新たに**青博孝さん**が代表として参画します。

● 樽町・師岡町に「デジタル掲示板」が登場

樽町連合町内会は**樽町地域ケアプラザ**（樽町1）と共同で3月から「**デジタル掲示板**」を同施設内に初設置。地域の情報をデジタル画像で発信する試みで、**親と子のつどいの広場「ひだまり」**（樽町1）や**師岡コミュニティハウス**（師岡町）にも登場しています。

日吉最古の校舎が伝える歴史本



今年3月、慶應義塾大学出版会から書籍「**キャンパスの戦争～慶應日吉1934-1949**」が刊行され、日吉キャンパス内で90年近く前に建てられた「第一校舎」の研究を通じ、戦争に翻弄された時代の学生や街の姿を浮き彫りにしました。

著者の阿久澤（あくざわ）武史さんは現在、日吉キャンパス内にある慶應義塾高校で校長をつとめるとともに、地域の歴史を語り継ぐ「日吉台地下壕（ちかごう）保存の会」の会長としても活躍中です。

「日吉は学生にとって通過地点でしかないのかもしれませんが、ただ通り過ぎるだけでなく、過去に何があったのかを立ち止まって考える機会をつくってほしい」と話す阿久澤さん。

地域に対しても、「これだけ大規模な戦争遺跡があって、戦時に日吉周辺が空襲を受けた“記憶”を継承していかなければならないのではないでしょうか」と訴えかけています。書籍は定価2970円（税込）、全国書店で発売中です。

【発行者より】昨年（2022年）8月に主催事業として開催した「相鉄・東急直通線フォーラム」は動画配信を通じて大きな反響をいただきました。今年3月に開業した「相鉄・東急新横浜線」についても日々情報を配信中、インターネットで記事をご覧ください。

【発行元】一般社団法人 地域インターネット新聞社
横浜市港北区箕輪町2丁目7-60-2C

【裏面もご覧ください】

「横浜日吉新聞」はパソコン・スマートフォン・タブレットでどなたも無料で読めます 日吉新聞 検索

澤口税務会計事務所（PR）　https://hiyosi.net

日吉駅近の税理士・澤口事務所が8周年、地域の“よろず相談所”に

日吉の税理士事務所が拡張リニューアルし、税金や不動産、年金といった地域からの相談ニーズに対応しています。日吉駅から徒歩約5分、慶應義塾大学・矢上キャンパス寄りの綱島街道沿いにある「澤口税務会計事務所」（澤口洋輔代表税理士）は、今年7月に開所8周年。周辺エリアの“よろず相談所“として、司法書士や年金の専門家などを招いた無料相談会を定期開催中です。

「日吉駅から徒歩約5分、綱島街道沿いの事務所で無料相談会を開催
（公式サイト：https://sawazeirishi.com/）

● 相続、不動産、年金に「ワンストップ」対応

2017（平成29）年4月に同事務所を現在地に移転オープンしてから、**無料相談会に訪れた人は約1200名**。必要に応じて**弁護士や司法書士、不動産や保険の専門家などが同席**することで、税理士の業務範囲外の多様なアドバイスを具体的にできるようにするなど、**代表税理士の澤口洋輔さん**が目指す**“街の相談所”としての機能**を、より一層強化しています。

今年4月に初開催した「年金相談会」では年金や老後の資金プランについても細やかに解説

これまで手掛けてきた**税金**に関する相談（相続・贈与・起業・事業の継承など）のほか、**確定申告**や遺言・民事信託や不動産の建築や売却、生命保険の見直しや老後の生活設計、家族や取引先とのトラブルや事業融資（借入）など、「相談内容に合わせて、**幅広いジャンルの専門家**を招いて対応することも多くなってきました」と澤口さん。

今年4月には **「年金や老後の資金プラン」**に対応すべく、社会保険労務士・ファイナンシャルプランナーの**小林浩さん**を招いた「年金相談会」を初開催。**“ワンストップ”**で相談可能な**“よろず相談所”**としての当事務所の姿をさらに具現化していく考えです。

■代表税理士・澤口洋輔 プロフィール■

1980（昭和55）年神奈川区松見町生まれ。高校在学時までを菊名や大倉山周辺の港北区内で過ごす。中央大学法学部卒。2015年7月澤口税務会計事務所を開所。横浜市港北区日吉エリアを拠点に税理士活動を行うほか、セミナーなどの講師としても登壇。事務所をリニューアル拡張し、税理士2名含む社員16名の代表者として運営も行う。元野球少年、実家は大倉山。

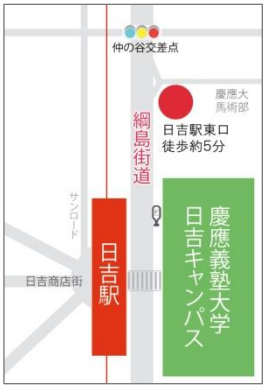
● 事務所リニューアルで「相談ルーム」を増設

2020年からの**「新型コロナウイルス禍」**の最中には、企業や個人を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、**オンライン会議システム「Zoom」**を使用した無料相談会も実施。「特に、お困りの事業者の皆さんのお力になれたらと必死に対応しました」と、澤口さんは、結果「3年間」もの長い歳月となった**新型コロナとの“格闘の日々”**を振り返ります。

Zoomで相談対応

相談ルームも改装・増設

「コロナ禍」を経て、強く感じたのが**「地域の人々との信頼関係」を構築**することの大切さ。「より、快適に相談会にお越しいただければと、**事務所のフル・リニューアル**で**相談ルーム**を増設しました。ぜひ、小さなことでもお気軽にご相談いただければ」と、澤口さんはこれからも**“一人ひとり”の来訪者**に寄り添い、日々対応していく考えです。

澤口税務会計事務所

日吉4-5-18　ビクトリア日吉
（日吉駅東口から徒歩約5分）
営業時間：8時～20時
定休日：日曜・祝日
TEL：045-595-9477
FAX：045-595-9478
E-mai：info@ss-kaikei.com
Twitter・Facebookページ：
@sawazeirishi
※月2回無料相談会（要事前予約）